

愛媛県立新居浜病院ニュース

vol.5 平成 19 年 5 月発行

発行元 愛媛県立新居浜病院 編集 地域医療連携室 〒792-0042 新居浜市本郷三丁目1番1号
代表電話 (0897)43-6161 FAX (0897)41-2900 <http://www.eph.pref.ehime.jp/epnh/>

◆◆◆新任のご挨拶◆◆◆

4月から新たな診療スタッフを迎え一月余りが過ぎました。年度末には、長い間当院で診療に携わってきた医師が転勤・退職したため、一部の患者様には、主治医を後任の医師を含めて他の医師に変わっていただくことになり、大変ご心配をおかけしました。

当院は今後も、新居浜市・西条市・四国中央市の中核病院として、各診療科が協力しながら幅広い疾患に対して総合的な医療を行なうとともに、診療科ごとに得意分野での診療に力を入れて参ります。また、地域の先生方にご協力いただき、かかりつけ医として病院と連絡を密にさせていただくことで病診連携を十分に機能させ、地域の皆様に満足していただける医療を提供していきたいと思っております。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



副院長 山下善正

平成 19 年 4 月 1 日付けで、愛媛県立中央病院から赴任して参りました山下です。

専門領域は消化器内科で、とくに肝臓を専門としております。専門医・指導医として臨床および医師の指導にもあたって参りました。

一昨年まで当院に勤務していた灘野先生とは、彼が愛媛大学第3内科に入局以来、一緒に研究してきており、今でも親交が続いております。彼が当院で長年にわたって診療してきた患者様を引き続いて診療できることは、私にとって非常に嬉しいことです。

当院には、消化器ならびに糖尿病疾患の患者様が大勢おられます。その方々や当地域の住民の方々に、医療の面においてこれから貢献できますようスタッフともども誠心誠意がんばっていきたくと思っています。よろしくお願いいたします。



救命救急センター長・副院長
武田哲二

この4月に脳神経外科診療担当として、また救命救急センター長として新しく県立新居浜病院に赴任して参りました。これまで県立中央病院で20年という長い間、脳神経外科医としてのみやってきた私にセンター長としての務めが果たせるのかという大きな不安と、また別な観点から地域医療に貢献できるのではないかと期待と周囲の勧めから転任し、一月ほどが経ちましたが、自分自身に殆どゆとりがない状態で過ぎた感じです。

この県立新居浜病院では春の開花時期には見事な桜が咲き、病院の敷地内ですばらしい花見ができるという話を聞いていましたが、今年はその桜をゆつくりと楽しむ余裕がなく、気がつけば桜は殆ど散っており、下を向いての花見となりました。

この県立新居浜病院に併設された救命救急センターは新居浜市を含め、東予地方の三次救急医療を担うべく平成4年8月に開設され、これまでに先任の方の努力によって地域の皆様方に信頼され、安心できる質の高い救急医療の提供に努めて参りました。

しかし、最近の医療環境の厳しさは当院も例外ではなく、また当院にも全国的な医師(勤務医)不足が徐々に影響してきており、麻酔科診療の休診という事態を余儀なくされ、今後も厳しい状況が続くことが予想されます。このような状況下でも我々の使命は現在の当院の体制で、できる限りの救急医療を提供していくしかないと考えています。

三次救急医療、高度救急医療を担うべき救命救急センターとしての体制が十分備わっているとは言えない現状では、地域の皆様方には東予地方の拠点病院としての役割が十分果たせないこともあるかと思いますが、ご理解をいただきたいと思っております。今後、少しずつ体制を充実していけるよう微力ながら努力していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

脳神経外科診療に関しては、これまでと同様に私を含めて3人で行って参ります。センター長兼務で他の2人にかんりの負担をかけるのではないかと懸念していましたが、2人とも私の不足分を補って余りある優秀な脳神経外科医ですので、これまで通り質の高い脳神経外科医療を提供できるものと思っています。

新任医師をご紹介します



..... どうぞよろしくお願いします。.....



放射線科医監部長
篠原 功

平成 18 年 11 月より勤務いたしております。実際に患者様を診療する機会が少ないため、一般の患者様にとって放射線科はなじみが薄い診療科かもしれません。

我々の仕事の内容としては、CTやMRI、RIなどの画像機器を使つての画像診断、血管造影の手技やCTなどを使つて治療するインターベンショナルラジオロジー、放射線治療の大きく分けて三つの分野を行なっております。近年のこれらの医療機器や技術の発達は目覚しく、今日の医療のなかでは大きなウエイトを占めております。患者様に接するのは主治医ですが、それを支える縁の下の力持ち的な役割をしっかりと行なうことで、地域医療に貢献していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



泌尿器科部長
俊野 昭彦

この度、県立新居浜病院に赴任しました俊野です。前職は愛媛大学泌尿器科講師で主に腎移植を担当し、その他泌尿器科領域における開腹手術や透析患者のブラッドアクセスを専門としていました。新居浜病院においては泌尿器科疾患一般治療と透析治療の二本立てとなります。前立腺疾患は非常に多くの治療の中心となりますが、特に前立腺癌の手術治療では低侵襲のミニマム創の前立腺全摘除術を積極的にすすめていきたいと考えています。透析治療においては、ブラッドアクセスを専門としており、シャント造設および人工血管留置やシャント狭窄におけるPTA治療も多く手がけてきましたので、ブラッドアクセスに苦慮する症例がありましたらご相談いただければと思います。

私は常々、「一度しかない人生、楽しく生きていかねばならない」と思っております。近年の医療環境はますます厳しくなっておりますが、ドクター、コメディカル、患者様のすべてが良い医療のもと幸せになれるような医療を楽しんでいると感じながら行なっていけるよう頑張っていきたいと思っております。今後とも御指導御鞭撻の程よろしくお願いいたします。



消化器内科医長
山口 朋孝

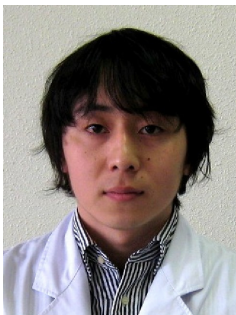
この度、県立新居浜病院に赴任しました山口朋孝です。県立新居浜病院に赴任する前は西条市立周桑病院に勤務しておりました。消化器を専門としておりますので、患者様をご紹介いただけると嬉しく思います。

患者様に安心して診療を受けていただけるよう、迅速・正確な診療に努めたいと思います。また、地域医療に貢献できるよう頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



外科医師
原 真 也

この度、平成 19 年 4 月より県立新居浜病院外科にて勤務させていただくことになりました。消化器外科、呼吸器外科、内分泌外科、外傷、急性腹症などさまざまな分野において、患者様に満足していただける医療を提供し、地域の医療に貢献できるように頑張りたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



皮膚科医師
岡 崎 秀 規

今年 4 月より皮膚科で診察を行っております。

これまでは特に専門分野というのではなく、皮膚科全般を担当させて頂いておりました。

皮膚科の疾患というと、腫瘍性のものから、痛み・痒みを伴う炎症性のものまでさまざまです。炎症性の疾患の中には薬を塗っておけばそのうち治るといった病気もちろん多いのですが、実際に通院されている患者様の中にはアトピー性皮膚炎に代表されるように慢性に経過する病気に罹患されている方も多く、治療に加え、いかにその疾患とつき合っていくかという事も大事になってきます。

各々の疾患の診断・原因・治療などについてわかりやすく説明し、ご理解頂いた上で治療が進められるよう努力していきますので、よろしくお願いいたします。

当院で実施しています人間ドック・脳ドックのご紹介

近年、食生活やライフスタイルの変化に伴い、糖尿病や高血圧、高脂血症などの生活習慣病が増加しています。これらの生活習慣病は、かなり進行しないと自覚症状がなく、自覚症状が現れた段階では治療が困難である場合も少なくありません。しかし、早期に発見し、治療を開始すれば治癒させることもできます。

ドックの目的は、①病気の早期発見、②病気の早期治療、③病気の予防のための総合健康診断です。

ご自分の健康管理のために、定期的にドックを利用されることをおすすめします。

【ドックの種類および料金】

区 分	料 金	実 施 日	時 間
人間ドック(1 日)	39,900 円	火、金曜日	8 時 30 分～13 時まで
人間ドック (2 日通院)	48,300 円	月・火曜日のコース 木・金曜日のコース	1 日目 8 時 30 分～14 時 30 分 帰宅 2 日目 8 時 20 分～14 時 30 分 帰宅
脳ドック	38,080 円	月、木曜日	15 時から
その他オプション (人間ドック併用)	脳ドック 28,470 円	月、木曜日	15 時から
	骨塩定量検査 3,780 円	1 日ドック又は 2 日ドックの検査中に行ないます。	
	マンモグラフィー 6,050 円		
	婦人科検診 6,250 円	委託医療機関での実施になりますので、同日に受診できない場合があります。	

お問い合わせは医事課ドック担当まで

外 来 各 科 診 療 予 定 表

(平成 19 年 6 月 1 日現在)

受付時間 午前8時30分から11時まで、午後1時30分から4時まで **診察時間** 午前は9時から、午後は2時から

		月 曜 日	火 曜 日	水 曜 日	木 曜 日	金 曜 日
内 科	午前	循環器 西山 誠一 (6 月 迄)	循環器 森岡 紀勝	循環器 井添 洋輔	循環器 西山 誠一 (6 月 迄)	循環器 三根 生和明
		消化器 山下 善正	消化器 畔元 信明	消化器 山口 朋孝	消化器 山下 善正	消化器 山口 朋孝
		腎・高血圧 赤松 明	呼吸器 塩出 昌弘	循環器 森岡 紀勝	呼吸器 塩出 昌弘	血液・膠原病 田 村 達 司 郎
		総合外来 越野 雅夫	総合外来 越野 雅夫	総合外来、腎・高血圧 赤 松 明	総合外来 越野 雅夫	総合外来 越野 雅夫
	午後	呼吸器 田口 禎一郎	肝 炎 山 下 善 正	循環器 坂上 智城	総 合 外 来 第 1 ・ 2 赤 松 明	循環器 坂上 智城
		呼吸器 塩出 昌弘	血液・膠原病 田 村 達 司 郎	血液・膠原病 田 村 達 司 郎	第 3 ・ 4 ・ 5 越 野 雅 夫	消化器 畔元 信明
		循環器 三根 生和明			循環器 三根 生和明	
小 児 科	午前	鈴 木 由 香	第1・3・5 田内 久道 第2・4 河上 早苗	岡 本 健 太 郎	第 1 ・ 3 楠 目 和 代 第 2 ・ 4 ・ 5 岡 本 健 太 郎	第 4 石 井 榮 一 第 2 檜 垣 高 史 第 1 ・ 3 ・ 5 岡 本 健 太 郎
		岡 本 健 太 郎	予 防 接 種 (岡 本 健 太 郎)			第1・3・5 循環器 外来 (松 田 修)
	午後	予 約 外 来 (岡 本 健 太 郎)	予 約 外 来 (岡 本 健 太 郎)	予 約 外 来 (岡 本 健 太 郎)	第1・3 アレルギー 外来 (楠 目 和 代)	健 康 診 断 (岡 本 健 太 郎)
外 科	午前	矢 野 守	矢 野 守	延 原 研 二 上 田 重 春	喜 安 佳 人	矢 野 守
	午後	手 術	勝 原 和 博	延 原 研 二 乳腺・甲状腺専門外来	手 術	原 真 也
整形 外科	午前	新 居 大	加 藤 大 輔	加 藤 大 輔 (腰 痛 外 来 含 む)	新 居 大 (リウマチ 外 来 含 む)	加 藤 大 輔
		平 尾 文 治		新 居 大	平 尾 文 治	
	午後	ギ プ ス 等	手 術	平 尾 文 治	検 査 等	手 術
脳 神 経 外 科	午前	武 田 哲 二	手 術	武 田 哲 二	武 田 哲 二	田 中 英 夫
		齋 藤 正 裕	(予 約 外 来)	田 中 英 夫	田 中 英 夫	齋 藤 正 裕
	午後	検 査	手 術 (予 約 外 来)	検 査	検 査	検 査
心 臓 血 管 外 科	午前	北 條 禎 久	井 村 真 里	手 術	北 條 禎 久	井 村 真 里
	午後			手 術		
皮 膚 科	午前	岡 崎 秀 規	岡 崎 秀 規	岡 崎 秀 規	岡 崎 秀 規	岡 崎 秀 規
	午後	岡 崎 秀 規	手 術		手 術	岡 崎 秀 規
泌 尿 器 科	午前	俊 野 昭 彦	仙 崎 智 一	俊 野 昭 彦	俊 野 昭 彦	仙 崎 智 一
	午後	手 術	検 査 ・ 処 置	検 査 ・ 処 置	手 術	
耳 鼻 咽 喉 科	午前	横 井 隆 司	横 井 隆 司	横 井 隆 司	横 井 隆 司	横 井 隆 司
	午後	手 術	横 井 隆 司	手 術		横 井 隆 司
放 射 線 科	午後		篠 原 功		山 本 浩 司	
麻 酔 科		休 診				

☆小児科の予約外来、専門外来(アレルギー外来、循環器外来含む)、予防接種、健康診断は事前予約制となっております。

☆泌尿器科の午後診につきましては、手術・検査等で休診や担当医が交代することがありますので、お電話にてご確認ください。

